

平成 20年度共同利用実施報告書(研究実績報告書)

1. 共同利用種目 (該当種目にチェック)

- 特定共同研究(A) 特定共同研究(B) 特定共同研究(C) 一般共同研究
 地震・火山噴火予知研究 施設・実験装置・観測機器等の利用
 データ・資料等の利用 研究集会

2. 課題番号または共同利用コード 2008 - A - 07

3. プロジェクト名、研究課題、集会名、または利用施設・装置・機器・データ等の名称

和文: マルチスケール比抵抗構造探査

英文: multi-scale resistivity structure Prospecting

4. 研究代表者所属・氏名 東京大学地震研究所・上嶋 誠

(地震研究所担当教員名) 上嶋 誠

5. 利用者・参加者の詳細 (研究代表者を含む。必要に応じ行を追加すること)

氏名	所属・職名	利用・参加内容または 施設,装置,機器,データ	利用・参加期間	日 数	旅費 支給
上嶋 誠	東大地震研・准教授	NMT,MT 観測, 解析	2008.4-2009.3	50	無
小河 勉	東大地震研・助教	NMT,MT 観測, 解析	2008.4-2009.3	50	無
望月裕峰	東大地震研・技術補佐員	NMT データ監視	2008.4-2009.3	50	無
小山 茂	東大地震研・技術補佐員	東海 MT 観測参加	2008.4-2008.8	20	無
白井嘉哉	東大地震研・M1	中部 NMT 観測, 解析	2008.4-2009.3	365	無
山口 覚	神戸大学・講師	中部 NMT 観測参加	2008.4-2008.12	10	有
最上巴恵	神戸大学・学部4年	中部 NMT 観測参加	2008.4-2008.12	5	有
村上英記	高知大学・准教授	中部 NMT 観測参加	2008.4-2008.12	10	有
丹保俊哉	立山カルデラ博・研究員	中部 NMT 観測参加	2008.4-2008.12	10	有
大志万直人	京都大学・教授	九州 NMT データ解析	2008.4-2009.3	365	無
吉村良慧	京都大学・助教	東海MT, 九州NMT	2008.4-2009.3	5	有
畑 真紀	京都大学・	九州NMT解析	2008.4-2009.3	365	
長尾年恭	東海大学・教授	東海 MT 観測参加	2008.4-2008.8	10	有
佐柳敬造	東海大学・准教授	東海 MT 観測参加	2008.4-2008.8	15	有
川畑広紀	東海大学・上級技術員	東海 MT 観測参加	2008.4-2008.8	15	有
原田 誠	東海大学・特定研究員	東海 MT 観測参加	2008.4-2008.8	15	有
中島崇裕	静岡大学・客員准教授	東海 MT 観測参加	2008.4-2008.8	15	有

6. 研究内容 (コンマ区切りで3つ以上のキーワードおよび400字程度の成果概要を記入)

キーワード：比抵抗，地殻活動域，広域深部，ネットワークMT法，MT法

「ネットワークMT観測」

- ・本年度における観測研究

歪集中帯を含む中部地方背弧域での，やや広範囲のネットワークMT法観測を継続した．2008年6月まで，石川県高松から岐阜県阿木に至る地域と岐阜県東茂住から鳩ヶ谷に至る跡津川断層に沿う方向の観測を継続し，2008年6月から12月まで跡津川断層を含むひずみ集中帯中軸部の福井県から長野県にいたるやや広域での観測を実施した．

- ・従来のデータの解析

昨年度までに得られた紀伊半島，北海道中東部，九州における成果をまとめるべく解析，論文執筆をおこない，前者については論文として公表した．歪集中帯で得られたデータの解析を進め，周波数応答関数を決定すると共に，2次元や3次元構造解析を行った．

「広帯域MT観測」

・2007年11月より掛川・森で発生した群発地震や東海スロースリップが起きた地域の地殻比抵抗構造を求め，上記の活動と地殻内流体分布との関連を調べるため，相良から東栄に至る約70kmの測線で広帯域MT観測を行った．

7. 研究実績報告（公表された成果のリスト*¹または2000～3000字の報告書）

(*¹論文タイトル、雑誌・学会・セミナー等の名称、謝辞への記載の有無、ポイント数、電子ファイル添付のこと)

・Satoru Yamaguchi, Makoto Uyeshima, Hideki Murakami, Sirou Sutoh, Daichi Tanigawa, Tsutomu Ogawa, Naoto Oshiman, Ryohei Yoshimura, Koki Aizawa, Ichiro Shiozaki, Takafumi Kasaya, Modification of the Network-MT method and its first application in imaging the deep conductivity structure beneath the Kii Peninsula, southwestern Japan, EPS, in press, 2009, 有, 6.

・畑真紀,大志万直人,吉村令慧,田中良和,上嶋誠,市来雅啓, Network-MT 法観測データによる九州地方の広域比抵抗構造の推定, 2008年合同大会, 無, 2

・上嶋誠,吉村令慧,小河勉,山口覚,村上英記,藤浩明,大志万直人,小山茂,丹保俊哉,白井嘉哉,望月裕峰,SiripunvarapornWeerachai, 3-D resistivity structure beneath the Atotsugawa Fault zone revealed by the Network-MT observations,2008年合同大会, 無, 2

・山口覚,上嶋誠,小河勉,白井嘉哉,新潟・神戸歪み集中帯近傍で展開しているネットワークMT観測域内の地磁気3成分空間分布, 2008年合同大会, 無, 2

・吉村令慧,大志万直人,上嶋誠,能登半島地震震源域比抵抗研究グループ大志万直人, 2007能登半島地震震源域周辺の比抵抗不均質構造, 2008年合同大会, 無, 2

・小河勉, 小山茂, 佐柳敬三, 川畑広紀, 原田誠, 中島崇裕, 吉村令慧, 上嶋誠, 谷口裕紀, 富永紘次, 船津崇, 中村憲二, 長尾年恭, 東海地方相良東栄測線における広帯域MT法探査(序報), 2008年SGEPSS秋大会, 無, 2

・畑真紀, 大志万直人, 吉村令慧, 田中良和, 上嶋誠, 市来雅啓, Network-MT法観測データによる九州地方の広域比抵抗構造の推定(2), 2008年SGEPSS秋大会, 無, 2